

② おもな内容

- 教育相談の問題点（協議）
- 教育相談の事例研究法（講義・協議）
- ソシオメトリック・テスト（演習）
- Y-G 性格検査（演習）
- 児童期の精神障害（講義）
- 教育相談のすすめ方（演習）

(2) 中学校教育相談

① 日時・人員等

- ア、5月30日～6月2日
- イ、中学校中堅教員 30名

② おもな内容

- 教育相談の問題点（協議）
- 思春期の精神障害（講義・協議）
- ソシオメトリック・テスト（演習）
- Y-G 性格検査（演習）
- 思春期の心理と指導（講義・協議）
- 教育相談のすすめ方（演習）
- 各学校における教育相談の状況（発表）

(3) 高等学校教育相談

① 日時・人員等

- ア、10月30日～11月2日
- 高等学校担当教員 30名

② おもな内容

- 教育相談の問題点（発表）
- 教育相談の対策（協議）
- Y-G 検査
(特性・用途・演習・活用)
- 青年期の心理と指導
(特質・問題行動・効果的指導法・協議)
- P-F 検査
(テストの構成・実施の方法・演習・活用)
- 青年期と精神障害
(青年期の見方)
(精神障害の一般的分類)
(精神障害の特徴)
(診断と治療・質疑)
- 事例研究のすすめ方
(学校と専門機関との相違点)
(事例研究に必要な資料)
(事例研究会のもち方)
- 教育相談のすすめ方（演習）
- 各学校における教育相談の状況（発表）
- 教育相談の課題（協議）

(1) 相談日の実施内容

曜	相談日の実施内容
月	電話・通信相談 脳波測定（桜ヶ丘病院）
火	教育相談（面接） 心理判定・精神鑑定
水	電話・通信相談 事例についての研究
木	教育相談（面接） 母親教室（心理劇）
金	電話・通信相談 脳波測定（桜ヶ丘病院）
土	事例研究・諸連絡

① 脳波測定は桜ヶ丘病院に紹介し、無料で測定していただく。

② 児童生徒と親の遊戯療法または面接療法は並行して行なう。

(2) 相談の方法

- ① 電話・通信による相談を実施する。
- ② 来談者中心に遊戯療法や心理療法その他の方法を行なう。
- ③ 必要に応じて、個人知能検査や性格診断検査を実施する。

(3) 相談の実施

① 教育相談者の人数（実人員）

年度	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	教員	計
昭和47年	9	29	10	8	12	4	72

② 教育相談の内容別件数（延人数）

内容別 年度	面接相談					通 信	電 話	計
	知能 学業	性格 行動	進路 適性	身体 神経	教育 一般			
昭和47年	65	77	2	4	18	8	25	199

③ 教育相談地域別来談者人数（実人数）

地域別	県北	県中	県南	会津	南会津	いわき	相双	計
来談者	65	2	1	3	0	1	0	72

●教育相談で高校生以下の児童・生徒には必ず父兄または教師が付添って来所している。その人数は上記表に含まれていない。

④ 教育相談の現状と課題

現在、教育相談に来談する人々が増え、じつくりと継続治療に当たることができないほどになり、心ならずもストップをかけざるを得ない盛況ぶりである。

●相談内容の多様性からみて、専門的教養・技術を身につけた担任者を必要としている。

●教育相談の関心が高まり理解も深まってはきているが、まだ、教職員の共通理解はたりない。

●諸調査・検査への関心が高く、実施はするが、事実の記録と理解にとどまっている。

●熱意はあっても、全児童・生徒への接触がふじゅうぶんで、問題児だけになりやすい。

第4節 教育相談に関する事業

1. 児童・生徒の教育相談